

横浜市立名瀬小学校マニフェスト(中期学校運営計画)

計画期間 平成19年4月1日～平成23年3月31日

学校教育目標
「名瀬っ子」が育つ学校を創ります

学校経営方針

学校教育の目標の具現化に向けて、ふれ合い体験学習を中心に活気と魅力にあふれた学校づくりを目指す。
 ・学校評価をもとにして学習活動や行事の見直しをし、改善を図る。
 ・家庭や地域と連携し、地域の教育力・人材を活用し努める。
 ・教職員が相互に啓発・連携する活気ある学校運営組織の確立に努める。

指導の重点

・児童一人ひとりのよさや可能性・個性を生かし、意欲を持って学習・活動に取り組み主体的に追求しようとする態度を育てる。
 ・「いじめ」問題の重要性をよく認識し、差別と偏見を無くし、人間としての尊厳を確立するために人権を尊重し、障害児理解教育の推進・国際理解教育の推進・在日外国人に関わる教育・同和教育の充実を図る。
 ・教育課程の整備・改善を図り、よりよく基礎学力を身につけさせるための指導法を工夫する。
 ・安全で潤いのある環境を作り、安全で気持ちの良い生活づくりを目指す。
 ・健康の保持・増進のための望ましい生活習慣を形成し、運動スポーツ活動を充実させて、強い体づくりを目指す。

改善の視点

・基礎基本の確実な定着を図るため、各教科の学習指導の充実を図る。

取組目標

・現在横浜市授業改善センターを使う教員の割合は、20%であるが、教員の授業力を更に高めるため横浜市授業改善センターを使う教員の割合を80%以上とする。
 ・小学校での英語教育に取り組む。1年生から6年生まで、後期より週1回1時間英語会話学習を行う。
 ・本年度から夏期休業期間中に水泳指導と4月～7月の振り返り学習を組み合わせて、6日間のサマースクールを開始する。(読み・書き・計算を中心に)

・児童の体力向上のためにいろいろな視点から見直し、体力向上を図る。

・1年～6年生まで体力テスト実施する。その後、体力テストを分析して、体力的に欠けているところを重点的に体力を高める種目を取り入れる。
 ・毎年実施している大縄跳び大会は、外遊びの中で更に奨励する。また、体力を高めるため全校活動で実施とする。

・特別支援を要する児童が増えているため児童理解研修を増やす。

・特別支援を要する児童が増加しているため、学校カウンセラー等による研修を取り入れ、指導法と児童理解に努めるようにする。年2回以上実施する。

・豊かな心の子どもを育成するため努力する。

・家庭と連携して心の教育を進めるため、学校を開く週間に全学年道徳 授業の公開に取り組む。
 ・本年度も「全校朝読書」を実施する。

視聴覚教育を充実させる。

・学校のホームページを充実させる。
 ・情報教育の学習計画を立て充実する。(生活科・総合)
 低—お絵かき 中—文字入力 高—資料づくりが出来る

環境教育を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・空き缶回収を継続する。 ・地域の公園の清掃活動を取り入れ、奉仕的な気持ちも育てる。 ・トンボ池を学習の中で取り入れ、環境教育の一つとして取り組む。
人材育成の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・校長・副校長は、ベテラン職員層の活力を図る取り組みを進めると共に、交流を授業を通して若手層の指導者として自覚を高める。
平成19年度の重点取組項目	<ul style="list-style-type: none"> ・校内重点研究(英語会話)の推進により、英語で主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 ・学校の内部・外部評価をもとにして、学校行事の精選と改善を図る。 ・ベテラン職員の活力を図る取り組みを進めると共に、若手教員の育成に取り組む。
これまでの取組結果	<ul style="list-style-type: none"> ・重点研究の国語科の授業は、事前研究を丁寧に行い授業に取り組むようになったので、板書や発問などに工夫が見られるようになり、授業力に向上が見られるようになった。 ・学年内でベテラン層が具体的に若手教員にアドバイスする姿が見られるようになり、学年内の学び合いや協力する姿勢が強まってきた。 ・行事の見直しから秋の運動会は、2色から3色の対抗に変更して実施したが、行事終了後の保護者アンケートの結果には「良い・ほぼ良い」が90%と良い評価を得た。
教育懇話会の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会は3色対抗になったが、大変活気があった。(9月実施) ・お父さんのお話音楽会は子どもたちは熱心に聞き入る子がたくさんおり好評であった。(11月実施) ・学校のとんぼ池をもっと活用して欲しい、そのためには先生方ももっと研究して欲しい。(生活科・理科部・環境委員会で相談し、とんぼ池の活用方法を考える。) ・学校で進めている縦割りの活動はとても良い。 ・学校で着衣水泳を是非取り入れて欲しい。(着衣水泳は毎年7月に6年生は実施している。他の学年にも取り入れたい。)

※1 この計画は、横浜市教育委員会の定める「学校版マニフェスト(中期学校運営計画)」として策定したものです。 ※2 ◎は重点項目